

2017年3月28日

“国産”療法食「JPスタイル ダイエテティクス」ブランドより 犬猫用の腎疾患対応療法食を新発売

～食の細い愛猫のために嗜好性を一層高めた「猫用キドニーキープ [リッチテイスト]」
および犬用としては当社初となる「犬用キドニーキープ」が登場～

日清製粉グループの日清ペットフード株式会社（社長：小池 祐司）は、全国の動物病院を通じて販売している“国産”療法食「JPスタイル ダイエテティクス」ブランドより、食の細い愛猫のために嗜好性を一層高めた腎疾患対応療法食「猫用キドニーキープ [リッチテイスト]」と犬用としては当社初となる腎疾患対応療法食「犬用キドニーキープ」を本年4月3日（月）から新発売します。

■「猫用キドニーキープ [リッチテイスト]」について

猫において罹患率が高い疾病である「腎疾患」に対応するため、2013年10月に「JPスタイル ダイエテティクス」ブランドより、腎疾患対応療法食「猫用キドニーキープ」を発売し、高い嗜好性により好評をいただいています。

今般、腎疾患により食欲が低下しやすい猫のために、4種のうまみパウダーを使用して、一層嗜好性を高めた「猫用キドニーキープ [リッチテイスト]」を新発売します。食が細い猫だけでなく、食べ飽きをしやすい猫にも適しています。

【製品名】

JPスタイル ダイエテティクス キドニーキープ [リッチテイスト]

【内容量】

200g（25g×8分包）

【希望小売価格（税抜）】

700円

【製品特長】

- ①腎疾患に配慮した低たんぱく質・低リン・低ナトリウムの設計※
- ②日本の猫に好まれる魚原料をはじめ、
4種のうまみパウダーを使用することで高い嗜好性を実現
- ③サクサク食べやすい薄型粒を採用
- ④25gの分包タイプで使いやすさに配慮
- ⑤高い消化吸収性を誇る独自の特許技術による微粉碎原料を使用

※JPスタイルの成猫用フード（ドライタイプ）と比較し、
乾物あたりのたんぱく質は約2割低減、リンは約5割低減、
ナトリウムは約3割低減



▲サクサク食べやすい薄型粒

■「犬用キドニーキープ」について

一般に猫に多いと言われる「腎疾患」ですが、犬においても高齢になるほど罹患率の増加が認められます。今回、猫用の腎疾患対応療法食での知見を活かし、犬用では当社初となる腎疾患対応療法食「犬用キドニーキープ」を発売します。動物性たんぱくを使用して高い嗜好性を実現した、食欲の落ちやすい腎疾患の犬に適した療法食です。

【製品名】

J Pスタイル ダイエテティクス キドニーキープ

【内容量】

- ・ 1 k g
- ・ 3 k g (1 . 5 k g ×ジッパー付き2分包)

【希望小売価格 (税抜)】

- ・ 1 k g サイズ : 2,200円
- ・ 3 k g サイズ : 5,200円

【製品特長】

- ①腎疾患に配慮した低たんぱく質・低リン・低ナトリウムの設計※
- ②動物性たんぱくを使用することで高い嗜好性を実現
- ③ジッパー付きの分包タイプで使いやすさに配慮 (3 k g のみ)
- ④高い消化吸収性を誇る独自の特許技術による微粉碎原料を使用

※JPスタイルの成犬用フード (ドライタイプ) と比較し、

乾物あたりのたんぱく質は約3割低減、リンは約5割低減、ナトリウムは約4割低減



▲ 3 k g サイズ

■“国産”療法食「JPスタイル ダイエテティクス」ブランドについて

「JPスタイル ダイエテティクス」ブランドは、国内で発生件数が多い疾病に着目し、大学との共同研究や動物医療機関での臨床試験などを経て、厳格な品質管理体制のもと製造した“国産”の療法食です。当社は2013年3月に同ブランドを立ち上げ、ペット (犬・猫) 用の療法食分野に参入しました。多くの先生にご支持いただき、全国の動物病院でお取り扱いいただいています。

(「JPスタイル ダイエテティクス」WEBサイト : <http://jp-dietetics.jp/>)

《製品に関する一般の方々のお問合せ先》

日清ペットフード株式会社
お客様相談室
東京都千代田区神田錦町1-25
電話 : 0120-22-1124

《報道関係者の方々のお問合せ先》

株式会社日清製粉グループ本社
総務本部 広報部 担当 : 松本・寺岡
電話 : 03-5282-6650
メール : mailbox@mail.nisshin.com